様々な人・もの・事柄との出会い

ー（赤線）囲みは5歳児の言葉
ー（黄線）囲みは4歳児の言葉
ー（緑線）囲みは教師の言葉や思いです。

砂場で

5歳児が穴を掘っていると、根っこがあることに気付きました。引っ張るとちぎれてしまったので、もう少し掘ってまた引っ張り、引っ張るとちぎれ、と繰り返し夢中になっていると、興味をもった友達も加わってきました。一緒に掘ったり引っ張ったりしているうちに、ちぎれない太い根っこを見付けました。「どこにつながっているのかな」「あの木かな」「こっちの木かな」と根っこの端を探していろいろな場所を掘り始めました。

穴を掘ろう

僕も掘る

何か出てきた

根っこが出てくるねん

何の根っこかな

草の根っこちゃう？

草はここに生えてないし、太いから木の根っこかな

引っ張ってみよう

引っ張ったらちぎれたよ

こっちはまだつながってる もっと掘ろう

どこか分かるように根っこの先っぽ出しておくわ

明日は東宇治幼稚園に行くから、続きはまた今度しよう

見て、こんなに長いよ

2日後

5歳児が残しておいた根っこを4歳児が見付けて・・・

この根っこ、地球のおへそにつながってるのかな？

引っ張ったら（地球が）ヘロヘロになるんちゃう？

と、可愛い言葉のやりとりが見られました。

2週間ほど経ってから砂場の周りで新しい根っこを見付け、友達を呼び、遊び始めました。

その後

ここに根っこが残っているよ

まだつながっている

3人で引っ張ろう

切れたで

砂を掘って見付けた長い根っこで先生や友達と引っ張り合いをしたり、大縄のように回して跳んだりして遊びました。

引っ張りっこしよう

うわ、長い

大縄跳びみたい

2人で回して。跳ぶわ

砂遊びで根っこを見付けた5歳児が、根っこを掘って引っ張ったり、どこにつながっているのか予想したりなど、興味をもった出来事に友達を誘って遊んでいました。また、砂場から先の出ている根っこに4歳児が興味をもち、想像をふくらませて友達と話している様子ははとても微笑ましい姿でした。

クリーンタイム

毎週1回、登園時間から15分間、保護者の協力をいただき、皆で一緒に草引きや石拾いなどをしました。
タブレットで取り組みの前後の写真を撮り、環境の変化を見比べてみました。

この端っこも草あるで

おうちでもママと
一緒に草引きしてるよ

子どもと一緒にできるっていいですね
（保護者の声）

ビフォーアフターで見比べると
きれいになったことがよく分かりました。

どう変わったのか
見てみましょうか

幼稚園に来るのが
とても楽しみです
（保護者の声）

『あさぎり分団』来園

宇治市消防団の女性分団『あさぎり分団』によるお話や
パネルシアターで、地震のときの避難の仕方を教わりました。

子どもサイズの防火衣で記念撮影 「はい、ポーズ」
ちびっこ消防団、かっこいいね。

園外保育

他園交流

東宇治幼稚園に行き、同学年の幼児同士で一緒に遊びました。
普段より多くの友達と関わり、いろいろな遊びを楽しむことができました。

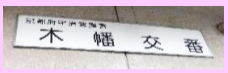
敬老の日に向けて

おじいちゃん、おばあちゃんに手紙を送ろうと、はがきに絵をかき、近所のポストに出しに行きました。
その道中に、地域の交番や高齢者福祉施設にも立ち寄りました。

はがきの投函

高齢者福祉施設

木幡交番



交番でおまわりさんに挨拶をしていると
もう一人のおまわりさんがパトロールから
戻って来られました。
いつも地域の安全のために
ありがとうございます。

買い物当番（5歳児）

誕生会のおやつを選びに地域のスーパーに行きました。
途中の東消防署で、幼稚園での避難訓練を見に来ていただくお願いもしてきました。
押しボタン信号を押したり、手を挙げて左右を見たりなど、以前交通安全教室で学んだことを意識しながら安全を確認して横断歩道を渡りました。